

松竹を代表する各時代の話題作、人気作が勢揃い！  
 大満足の30タイトルで贈る邦画(得)キャンペーンがいよいよスタート！  
**12月3日発売!** 各¥2,800

<p><b>天國の本屋、恋火</b>                  監督:橋本寿賀子 主演:玉山駿二、香川照之、原田芳雄                  DA-1469   2004年   カラー   111分</p>	<p><b>最後の恋、初めての恋</b>                  監督:島野寿史 主演:藤原紀香、小川真由美、シュンケン、ドロンジュ                  DA-1336   2003年   カラー   118分</p>	<p><b>恋愛写真</b>                  監督:堤幸彦 主演:堤真子、松田龍平                  DA-1279   2003年   カラー   111分</p>	<p><b>八つ墓村</b>                  監督:野村芳太郎 主演:藤原釜足、小川真由美、山崎 努、津島 恵子                  DA-1150   1977年   カラー   151分</p>	<p><b>事件</b>                  監督:野村芳太郎 主演:高橋英樹、小川真由美、大竹しのぶ、轟 夕起子                  DA-1258   1978年   カラー   138分</p>
<p><b>真夜中の招待状</b>                  監督:野村芳太郎 主演:小林桂樹、小林 薫                  DA-1300   1981年   カラー   124分</p>	<p><b>配達人、三浦の手紙</b>                  監督:野村芳太郎 主演:藤原釜足、小川真由美、松坂慶子、佐分利 信                  DA-1299   1979年   カラー   130分</p>	<p><b>危険な女たち</b>                  監督:野村芳太郎 主演:藤原釜足、藤 真利子、和 由布子、池上 季実子、石坂浩二                  DA-1301   1985年   カラー   121分</p>	<p><b>昭和枯れすすき</b>                  監督:野村芳太郎 主演:藤原釜足、藤 真利子、和 由布子、池上 季実子、石坂浩二                  DA-1297   1975年   カラー   87分</p>	<p><b>復讐するは我にあり</b>                  監督:今村昌平 主演:藤原釜足、小川真由美、倍賞美津子、三國連太郎                  DA-1284   1979年   カラー   140分</p>
<p><b>五瓣の椿</b>                  監督:野村芳太郎 主演:若尾 徳平、加藤 剛                  DA-1246   1984年   カラー   163分</p>	<p><b>ええじゃないか</b>                  監督:今村昌平 主演:藤原釜足、藤井 かつり、田中 裕子、津 川 信子、津 川 信子、津 川 信子、津 川 信子                  DA-1285   1981年   カラー   151分</p>	<p><b>忠臣蔵外伝 四谷怪談</b>                  監督:深作欣二 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1303   1994年   カラー   104分</p>	<p><b>御法度</b>                  監督:大島 渚 主演:北野 武、松田 龍平、松田 龍平、松田 龍平、松田 龍平、松田 龍平                  DA-1223   1999年   カラー   150分</p>	<p><b>雲霧仁左衛門</b>                  監督:五社英雄 主演:仲代 達矢、若下 幸夫、長 谷 川 裕見子、長 谷 川 裕見子、長 谷 川 裕見子、長 谷 川 裕見子                  DA-1223   1978年   カラー   163分</p>
<p><b>上海ハンスキング</b>                  監督:深作欣二 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1307   1984年   カラー   121分</p>	<p><b>道頓堀川</b>                  監督:深作欣二 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1306   1982年   カラー   121分</p>	<p><b>蒲田行進曲</b>                  監督:深作欣二 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1149   1982年   カラー   108分</p>	<p><b>異人たちの夏</b>                  監督:大林 宣彦 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1112   1986年   カラー   108分</p>	<p><b>OPEN HOUSE</b>                  監督:行定 勲 主演:桂木 洋子、川島 雄三、南 寿 寿、南 寿 寿、南 寿 寿、南 寿 寿                  DA-1337   1997年   カラー   114分</p>
<p><b>女ざかり</b>                  監督:大林 宣彦 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1119   1994年   カラー   118分</p>	<p><b>顔</b>                  監督:橋本 寿賀子 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1170   1996年   カラー   123分</p>	<p><b>落下する夕方</b>                  監督:合津 隆雄 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1167   1996年   カラー   106分</p>	<p><b>昆虫大戦争</b>                  監督:二木 幸四郎 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1197   1968年   カラー   84分</p>	<p><b>新宿少年探偵団</b>                  監督:深井 正文 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1166   1998年   カラー   103分</p>
<p><b>吸血鬼ゴケミドロ</b>                  監督:佐藤 肇 主演:吉田 輝雄、佐藤 友美、高 英 美、高 英 美、高 英 美、高 英 美                  DA-1198   1968年   カラー   84分</p>	<p><b>吸血偶腰船</b>                  監督:松野 正典 主演:松野 正典、金子 信雄、西村 晃、西村 晃、西村 晃、西村 晃                  DA-1195   1968年   カラー   89分</p>	<p><b>宇宙大怪獣ギララ</b>                  監督:二木 幸四郎 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1111   1967年   カラー   88分</p>	<p><b>劇場版 幻想魔伝 最遊記</b>                  監督:伊藤 寿賀子 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1175   2001年   カラー   95分</p>	<p><b>新血闘</b>                  監督:伊藤 寿賀子 主演:藤原釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足、藤原 釜足                  DA-1175   2001年   カラー   95分</p>

世界にふるる映画祭  
 第6回東京フィルメックス  
 11/19(土)~11/27(日)

有楽町朝日ホール (有楽町マリオン 11 階)  
 東京国立近代美術館フィルムセンター大ホール  
 シネカノン有楽町 (ビックカメラ 8F)  
 東京国際フォーラム・ホールC ※11/19のみ

前売はチケットぴあにて  
 11/3より発売!  
 詳細は公式サイトをご覧ください。  
 <www.filmmex.net>  
 (お問い合わせ) 東京フィルメックス事務局  
 Tel: 03-3560-6394

上映スケジュール					
11月19日(土)	10:00~	12:00~	14:30~	16:50~	19:20~
20日(日)	カルメン	幸福の黄色い	古都	元禄忠臣蔵	元禄忠臣蔵
21日(月)	故郷に帰る	ハンカチ		前編	後編
22日(火)	10:00~	12:20~	15:50~	18:10~	19:50~
23日(水)	特別上映			花籠の歌	
24日(木)	シネマ歌舞伎			18:10~	
25日(金)	野田版 鼠小僧	紀ノ川	晩春	簪	有りがたうさん
	(英語字幕)	(英語字幕)	(英語字幕)		
26日(土)	10:00~	13:10~	14:40~	17:00~	19:20~
27日(日)	二十四の瞳	マダムと女房	愛染かつら	乾いた花	切腹
28日(月)	(英語字幕)				
29日(火)	11:00~		14:40~	17:00~	19:00~
30日(水)	喜びも悲しみも幾歳月		天守物語	信子	残菊物語
					(英語字幕)
12月1日(木)					
2日(金)	10:00~	12:20~	14:40~	17:10~	19:20~
3日(土)	野菊の如き	お嬢さん乾杯	お茶漬の味	簪	祇園の姉妹
4日(日)	君なりき				
5日(月)	10:00~	12:50~	14:40~	17:20~	19:20~
6日(火)	利休	今日もまた	挽歌	隣の八重ちゃん	青春残酷物語
7日(水)		かくてありなん			
8日(木)	11:00~		14:40~	17:00~	19:20~
9日(金)					
10日(土)	君の名は(総集編)		蒲田行進曲	集金旅行	暖流
11日(日)	10:30~	13:30~	15:30~	18:30~	
12日(月)	砂の器	下町の太陽	伊豆の踊子	香華	
13日(火)					
14日(水)	10:00~	12:25~	14:40~	17:30~	19:20~
15日(木)	秋津温泉	わが愛	たそがれ清兵衛	花籠の歌	東京物語
					(英語字幕)
16日(金)					

※各回完全入替制  
 ※一部作品ではフィルム状態により、画像・音声必ずしも良好でない場合がございます。  
 ※一部作品では、上映フォーマット等が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

**前売鑑賞券好評発売中!** (税込) 1回券:1,400円 5回券:5,500円 (当日1,600円均一(シニア1,000円))  
 (野田版「鼠小僧」のみ 本前売鑑賞券ではご入場いただけません。予めご了承ください)

劇場窓口にて前売券をお買い上げの方に、松竹映画の名作特製ポストカードをプレゼント!  
 1回券:特製ポストカード1枚 5回券:特製ポストカードセット(3枚組) (限定数につきお早め!)  
 ●シネマ歌舞伎「野田版 鼠小僧」のみ、特別上映のため特別料金となります。 前売券1,800円均一(当日2,000円均一)特製ポストカード1枚プレゼント(限定数)

■特別イベント開催予定! 11月20日(日) 若下志麻さん(女優)舞台挨拶(予定) ※詳細は近日決定  
 ■松竹映画の名作予告編を、本編上映前に特別上映! 各回に上映される予告編は毎回異なります。どの作品の予告編が上映されるかは、当日までわかりません。ぜひご期待下さい!

第6回東京フィルメックス  
 コラボレーション企画  
**11月19日(土)~12月16日(金)**

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り **シネスイッチ銀座** www.cineswitch.com  
 03(3561)0707

# 松竹110周年祭



日本の美が  
 ここにある

www.shochiku.co.jp/110/films/

「松竹110周年祭」開催にあたり、  
 皆様からメッセージをいただきました。

松竹に16年間在籍して、素晴らしい監督さん達との出会いがあり、沢山の素敵な作品に恵まれました。ありがとうございます。  
 岩下志麻さん(女優)

木下恵介先生のメガホンの前に六度も立てた幸せとともに「若きおのれ」という永遠のライバルを抱える宿命を、私は松竹で得たのです。  
 加藤剛さん(俳優)

五十年前、私は松竹の助監督として小津安二郎や木下恵介の仕事を目撃していた。仲間に大島渚や山田洋次がいた。黄金の日々であった。  
 篠田正浩さん(映画監督)

時代劇、文芸大作からなんと「釣りバカ日誌」まで出演し、「大霊界」も作り上げた。松竹映画は私の歴史だね。  
 丹波哲郎さん(俳優)

大船撮影所は父が母と出会った場所であるということもあり、俳優という以前に松竹には強い思い入れがあります。これからも作品の質にこだわった良作を世に出してほしいと思います。  
 中井貴一さん(俳優)

「切腹」は私の代表作だとも思っている作品です。今はじき小林監督や武満さんとの仕事も、とても思い出深いものでした。  
 仲代達矢さん(俳優)

新旧の名作を一挙に見ることができる貴重な機会ですね。映画と演劇の融合、シネマ歌舞伎「野田版 鼠小僧」もあわせて皆様にお楽しみいただきたいと思います。  
 中村勘三郎さん(歌舞伎俳優)

私にとって松竹という映画会社は、演じる事を学ぶ学校でした。そして今回沢山の方達をご覧になるのですね。すばらしい事だと思います。  
 倍賞千恵子さん(女優)

世界の映像文化は100年を超したばかりです。この度「松竹110周年祭」上映会が行われる中で私の撮影致しました「天守物語」が上映されますことはこの上ない喜びでございます。  
 坂東玉三郎さん(歌舞伎俳優)

「男はつらいよ」、「蒲田行進曲」、そして「死の棘」など松竹時代の貴重な経験が今の私の財産になっています。皆様にもぜひ名作を堪能していただきたいと思います。  
 松坂慶子さん(女優)

松竹映画の創生者は、大谷竹次郎である。大衆娯楽に生涯を燃やしたその意欲を、次代の人には担ってほしい。  
 三國連太郎さん(俳優)

松竹様へ  
 110回目のお誕生日おめでとーございます!!  
 これからもずっと、お健やかに、お元気に夢を育み続けて下さいませ♡  
 宮沢りえさん(女優)

カチンコ片手の助監督時代を含めると、もう半世紀以上、はくは松竹で映画を作り続けて来た。自分の人生をふり返るような思いで、この上映会に通いたいと思う。  
 山田洋次さん(映画監督)

(五十音順)  
 松竹という映画スタジオに、多大なる感謝と賞賛を。松竹は、多くの優れた才能を生み出してきました。松竹作品を並べてみると、日本映画そのもの、そして日本の生活そのものが見えてくるのです。  
 リチャード・ベニヤさん  
 (ニューヨーク映画祭プログラム・ディレクター)

映画の歴史とともに歩んできた最も古い映画会社の一つ、松竹の110周年を祝福したいと思います。  
 ディーター・コスリックさん  
 (ベルリン国際映画祭ディレクター)

松竹という映画スタジオに、多大なる感謝と賞賛を。松竹は、多くの優れた才能を生み出してきました。松竹作品を並べてみると、日本映画そのもの、そして日本の生活そのものが見えてくるのです。  
 リチャード・ベニヤさん  
 (ニューヨーク映画祭プログラム・ディレクター)



# 110年の歴史は日本映画の歴史。“日本の美”を知るための珠玉の41本。ぜひご堪能下さい。

この秋、11月22日は創業110周年を迎えます。1895年の創業以来、初のトーキー作品「マダムと女房」、日本初のカラー作品「カルメン故郷に帰る」、そして今年公開した舞台空間を映画館に再現する＜シネマ歌舞伎＞第一弾「野田版 鼠小僧」など、平成の現代に至るまで、常に新しいことに挑戦し続け、数々の良質な名作を生み出してきました。日本で映画が誕生したのも1895年と言われており、松竹の歴史は日本映画の歴史とともにありました。この110年に渡る文化貢献に対し、今年のニューヨーク映画祭で松竹作品45本が一挙上映される他、ベルリン、香港などの国際映画祭でも貢献賞の授与や記念上映が行われました。

この度、創業110周年を記念して、数々の松竹作品の中から、選りすぐりの41本を上映します。テーマは、「日本の美」。「風景」「暮らし」「女優」「はつ恋」「きもの」「伝統」「銀座」「武満徹の音楽」をキーワードに、今は失われてしまった風景、美しい暮らしなど、懐かしい女優たち、懐かしい女性たち、映画の中に描かれる日本人が本来持っていた繊細で奥深い「日本の美」を再発見して下さい。DLP上映、ニュープリント作品、英語字幕版などを含む、「もう一度スクリーンで見たい」珠玉の名作ばかりを選んで豪華ラインナップです。ぜひご堪能下さい。

### 風景

懐かしい日本の風景と、旅の思い出。

### 風景 挽歌

1957年・白黒・127分

出演：久我美子、斎藤達雄、高崎敏生  
監督：森雅之

当時の大ベストセラー小説の映画化。閑散な生活で以来左手が不自由な悦子は、妻とある建築技師の桂木と出会う。どこか屈折していた悦子は、徐々に桂木に惹かれていくのだが、北海道・釧路の広大な風景を舞台に描かれる切ないラブ・ロマンス。

### 暮らし 東京物語

1953年・白黒・89分

出演：笠智衆、原節子、東山千栄子  
監督：小津安二郎

名匠・小津安二郎監督の代表作ともいえる傑作。尾道から上京した老夫婦に、成人した子供たちはそれぞれの生活があり手が届かぬ。唯一親切に面会を見たのは、戦死した次男の未亡人・紀子だった。戦後日本の家族関係をテーマに描いた永遠の名作。

### 女優 愛染かつら (総集編)

1938年・白黒・89分

出演：山中絹代、上原謙、佐分利信  
監督：野村浩将

「花も嵐も踏み越えて…」の主題歌「旅の夜風」と共に大ヒットした戦前メロドラマの代表作。子持の末女とそれぞれの生活が互いに手を届かぬ。唯一親切に面会を見たのは、戦死した次男の未亡人・紀子だった。戦後日本の家族関係をテーマに描いた永遠の名作。

### 女優 たそがれ清兵衛

2002年・カラー・129分

出演：真田広之、宮沢りえ、丹波哲郎  
監督：山田洋次

山田洋次監督の時代劇作品で、藤沢周平作品の初映画化。幕末の庄内地方・海坂藩で「たそがれ清兵衛」とあだ名される下級武士に、剣の腕を買われて上意討ちの藩命が下る。日本人独自の慎ましさや心の美しさが描かれ、アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた。

### きもの

着物の美しい女性たち。

### 伝統

時代劇と日本の伝統美。

### 女優 野田版 鼠小僧

2005年・カラー・110分

出演：中村勘三郎、中村福助、中村橋之助  
監督：溝口健二

「紙面の姉妹」と並び、初期の溝口監督を代表する作品。明治初期の歌舞伎界を舞台に、素直な御曹司が、彼を愛する子守の女性に感情的に交わらぬ。旅回りの修行を経て一人前に成長していく「芸道もの」傑作。

### 武満徹の音楽

生誕75周年記念

### 風景 幸福の黄色いハンカチ

1977年・カラー・108分

出演：高倉健、倍賞千恵子、武田鉄矢  
監督：山田洋次

「もっちゃん」で知られる作家、家の前に黄色いハンカチを下げておくれという言葉を妻に残した刑務所帰りの男。その後、妻の元に帰る男と、彼を応援するカップルのロード・ムービー。夕張の炭鉱町をはじめ北海道の風景が美しい名作。

### 風景 集金旅行

1957年・カラー・102分

出演：佐田啓二、岡田茉莉子  
監督：中村登

井伏鱒二の同名小説の映画化。岡田茉莉子の松竹専属第1作。別々の目的を持つ男女が、西日本を中心に集金を自当てる旅するロード・ムービー。二人は喧嘩しながらも次第に恋仲になっていく。ラストの阿波踊りが圧巻のユーモア溢れるコメディ。「旅行」シリーズはここに始まる。

### 暮らし 隣の八重ちゃん

1934年・白黒・77分

出演：逢初夢子、大日方傳、岡田茉莉子  
監督：島津保次郎

創作家・岸田國士長編小説を脚色したラブ・ロマンスの傑作。腐敗した病院の建て直しを巡って院内で展開する権力闘争を背景に、愛憎相争、医師、看護婦らの絡み合う愛情を描く。この後、二度リメイクが作られている。

### 女優 暖流

1939年・白黒・124分

出演：佐分利信、高峰三枝子  
監督：吉村公三郎

創作家・岸田國士長編小説を脚色したラブ・ロマンスの傑作。腐敗した病院の建て直しを巡って院内で展開する権力闘争を背景に、愛憎相争、医師、看護婦らの絡み合う愛情を描く。この後、二度リメイクが作られている。

### はつ恋

忘れられない初恋と青春。

### きもの 簪

1941年・白黒・70分

出演：田中絹代、川崎弘子、斎藤達雄  
監督：清水宏

井伏鱒二のユーモア溢れる原作を清水宏が巧みに演出する。身延山への参詣客で賑わう下部温泉のある旅館。帰郷の野村が湯につかっている。簪が足に刺さる。簪を盗った野村は、野村は決心を抱く。

### 女優 天守物語

1995年・カラー・105分

出演：坂東玉三郎、穴戸開、宮沢りえ  
監督：坂東玉三郎

坂東玉三郎の得意目を映画化した監督第3作。白鷺と呼ばれる城の天守に魔物と暮らしている高姫。魔を退けて迷い込んだ侍・園香之介に好意を抱いた高姫は、彼を下界に戻したくなる。泉鏡花の幻想的な世界を美しく見事に映像化した作品。

### 銀座

都会といえば銀座だった。

### 女優 切腹

1962年・白黒・135分

出演：仲代達夫、三國連太郎、若下志麻  
監督：小林正樹

カンヌ映画祭で審査員特別賞を受賞した小林正樹監督の傑作時代劇。彦根藩に、ある男が切腹のため切腹したので、玄關を貸してほしいと申し出る。かつて、彦根藩の貧情な処置のため、娘婿を無残に殺された男の復讐が始まる。

### 風景 有りがたうさん

1936年・白黒・78分

出演：上原謙、桑野通子、築地まゆみ  
監督：清水宏

「ありがたうさん」のニックネームで呼ばれる南伊豆のバスを青年運転手は、道を往く人々にも、そして牛や犬などの動物にも、すれ違うときに「ありがたう」と声をかける。乗客と動物との交流を清々しく描く。清水宏の珠玉の一篇。

### 暮らし

親と子。そして、郊外住宅地の幸福。

### 暮らし 今日もまたかくてありなん

1959年・カラー・73分

出演：高橋貞二、久我美子、中村勘三郎  
監督：木下恵介

高度成長時代を目前に、サラリーマン社会の悲哀を風刺した作品。湘南の近くに家を建てた大企業サラリーマンが、借金返済のために会社の部長を賄賂することになり、自分とは関係ないアパートに転がり込み、妻と子供は軽井沢の実家に帰るが、そこにヤクザが登場し…

### 女優 晩春

1949年・白黒・108分

出演：笠智衆、原節子、月丘夢路  
監督：小津安二郎

父と娘との家族を題材とした日常を淡々と描く後期の小津スタイルが確立された作品。北鎌倉に住む大企業サラリーマンが、借金返済のために会社の部長を賄賂することになり、自分とは関係ないアパートに転がり込み、妻と子供は軽井沢の実家に帰るが、そこにヤクザが登場し…

### はつ恋 伊豆の踊子

1933年・白黒・95分

出演：田中絹代、大日方傳、小林十九二  
監督：五所平之助

父と娘との家族を題材とした日常を淡々と描く後期の小津スタイルが確立された作品。北鎌倉に住む大企業サラリーマンが、借金返済のために会社の部長を賄賂することになり、自分とは関係ないアパートに転がり込み、妻と子供は軽井沢の実家に帰るが、そこにヤクザが登場し…

### きもの 祇園の姉妹

1936年・白黒・69分

出演：山田五十鈴、梅村春子  
監督：志賀道太郎

清口健二監督の芸術的傑作。京都の芸者の姉妹を主人公に、人情に厚い姉と打算的な妹という対照的な女性の生き方を描く。どちらも最後は男に愛を注ぎたいという願望が描かれる。監督は、華道の草月流家元である勅使河原宏で、劇中の生花も手掛けている。

### 女優 利休

1989年・カラー・135分

出演：三國連太郎、山崎努、三田佳子  
監督：勅使河原宏

安土桃山時代。激しい権力闘争の中、ひたすら茶道を追求して自分を貫いた男・千利休。芸術美を極めた利休と、彼に美望と嫉妬を覚える権力者・秀吉という対照的な二つの個性を描く。監督は、華道の草月流家元である勅使河原宏で、劇中の生花も手掛けている。

### 銀座 花籠の歌

1937年・白黒・96分

出演：田中絹代、佐野周二、徳大寺伸  
監督：五所平之助

銀座の裏通りにある一軒のどんかつ屋。とんかつ屋より有名な店の看板娘がある学生に恋をしてしまった。五所監督は松竹の看板監督だったが、この作品の撮影中に結核で倒れ、3年の闘病生活を送ることになった。有馬稲子主演の「抱かれた花嫁」はこのリメイク。

### 女優 乾いた花

1964年・白黒・96分

出演：池部良、加賀まりこ、藤木孝  
監督：篠田正浩

石原慎太郎の原作を篠田正浩の二ヒリスミ溢れる演出で映画化。3年ぶりで出所した村木は、賭博で出た借金に苦しむ女性に惹かれていく。牙子は死傷のような男につきまわっていた。公開時に社会的に判断され、人指定を受けたが、大ヒットした問題作。

### 風景 カルメン故郷に帰る

1951年・白黒・86分

出演：高峰秀子、佐野周二、笠智衆  
監督：木下恵介

東京でストリッパーをしていたカルメンは、友人の誘いとともに北軽井沢に里帰りをする。自伝「藝術家」のカルメンは、この村でストリッパーの公演を開催しようとする。日本初のカラー作品という記念すべき映画だが、気負いなく明るい魅力が魅力の名作。

### 暮らし マダムと女房

1931年・白黒・57分

出演：渡辺良子、田中絹代、伊達理子  
監督：五所平之助

日本初のトーキー作品。若く可愛い女房と共々、郊外の住宅地に引っ越してきた創作家が、女房の悪戯でマダムの美観に傷つけられる。何かが新作を書き上げた。ジャズ、音楽、猫の鳴き声などにさまざまな音が満載の喜劇。

### 女優

銀幕に映える、美しい女優たち。

### 女優 君の名は (総集編)

1953~54年・白黒・185分

出演：岸恵子、佐田啓二、川喜多雄二  
監督：大庭秀雄

「すれ違い恋愛ドラマ」の代表作。東京空襲の夜に数奇屋敷で出会った若い男女。二人は彼の名前を掛ける。半年後に同じ場所で見会った。そんな時、一見口は悪いが実は心優しい青年・良介と出会う。下町に生きる真摯な若者の姿を描く感動作。

### はつ恋 下町の太陽

1963年・白黒・86分

出演：倍賞千恵子、藤田進、早川佳江  
監督：山田洋次

下町の工場で働く町子は、ささやかながらも明るく暮らしていた。恋人の通身は出稼が強く、町子は彼の考え方に疑問を抱くようになる。そんな時、一見口は悪いが実は心優しい青年・良介と出会う。下町に生きる真摯な若者の姿を描く感動作。

### きもの 香華 (前編・後編)

1964年・白黒・112分

出演：岡田茉莉子、乙羽信子、田中絹代  
監督：木下恵介

有吉佐和子のベストセラー小説の映画化。60年以上にも渡る母娘二代の波乱に満ちた人生を描く超大作。20歳で後家になった都代は娘の婿を連れて再婚するが、うまくいかず家出する。朋子は売られて芸者として生きていく。木下監督の女性映画の真骨頂。

### 女優 元禄忠臣蔵 前編

1942年・白黒・112分

出演：河原崎長十郎、中村勘右衛門  
監督：溝口健二

忠臣蔵を題材にした戯曲の中で最高傑作とされる真山青楼の原作を溝口健二が映画化。徹底的な考証を積み重ねた上、今年ヴェネチア映画祭で大賞を浴びたHDリマスター-DLP版での上映。

### 銀座 お茶漬の味

1952年・白黒・115分

出演：佐分利信、木暮実千代、鶴田浩二  
監督：笠智衆

地方出身で商社勤めのため社長と友人の娘だった妻。そんな中年にさしかかった夫婦の物語。都会的な生活に憧れつつも、娘の文藝は、旧態を築くうちに反発するが、成金と没落階級の暮らしはすべてがちくちく大動脈になる。

### 女優 紀ノ川 (前編・後編)

1966年・カラー・172分

出演：市川右太衛門、若下志麻、山田五十鈴  
監督：中村登

紀ノ川とともに生きた明治・大正・昭和の三代に渡る女の年代記を描く。美しく聡明な女性・紀本花は、結婚の旧態に嫌気がさす。旧態を築くうちに反発するが、成金と没落階級の暮らしはすべてがちくちく大動脈になる。

### 風景 喜びも悲しみも幾歳月

1957年・カラー・160分

出演：高峰秀子、佐田啓二、中村賀津雄  
監督：木下恵介

全国15カ所を巡る日本縦断ロケを敢行した燈台守の夫婦の25年間に渡る年代記。当時の世情を色濃く反映させながらも感動的な物語に仕上がっている。その主題歌は大ヒットし、いまだに歌い継がれている。

### 暮らし 砂の器

1974年・カラー・160分

出演：丹波哲郎、森田健作、加藤剛  
監督：野村浩将

松本清張の原作を、野村浩将監督、橋本忍脚本のコンビで映画化した社会派サスペンスの最高傑作。盗人入りと思われた事件を追う2人の刑事が見た。天才音楽家が栄光の陰に背負う悲しい宿命とは？ワウワウの最新鋭技術で日本でも初めて導入し、色鮮やかに蘇ったデジタルリマスター版。

### 女優 二十四の瞳

1954年・白黒・156分

出演：高橋秀子、中村勘三郎、小林トシ子  
監督：木下恵介

美しい小豆島の舞台に描かれる木下作品から4年経ったある秋の夜、新聞記者・新津の通夜に見知らぬ美しい女性が現れる。きよと名乗るこの女性は、17歳の頃から新津を思い続けていた。「愛とは何か」を問うメロドラマの名作。

### 女優 わが愛

1960年・カラー・97分

出演：有馬稲子、佐分利信、小林トシ子  
監督：五所平之助

井上靖の小説「逆巻の客」を映画化。敗戦から4年経ったある秋の夜、新聞記者・新津の通夜に見知らぬ美しい女性が現れる。きよと名乗るこの女性は、17歳の頃から新津を思い続けていた。「愛とは何か」を問うメロドラマの名作。

### はつ恋 野菊の如き君なりき

1955年・白黒・92分

出演：河原崎長十郎、中村勘右衛門  
監督：溝口健二

伊藤左千夫の青春小説「野菊の墓」の映画化作品。原作の田舎に生まれ育った少年・政夫と、年上のいとこ・民子と出会う。政夫は、一人の女性を巡って愛の波紋が広がっていく。二役を若下志麻が好演した伝説的な恋愛映画。

### きもの 古都

1963年・カラー・105分

出演：若下志麻、吉田輝雄、早川佳江  
監督：中村登

川端康成の同名小説の映画化。方や裕福な京都の呉服屋の娘、方や山村に生まれ育った少年・政夫と、年上のいとこ・民子と出会う。政夫は、一人の女性を巡って愛の波紋が広がっていく。二役を若下志麻が好演した伝説的な恋愛映画。

### 女優 元禄忠臣蔵 後編

1942年・白黒・107分

出演：河原崎長十郎、中村勘右衛門  
監督：溝口健二

前編に続き、本懐を遂げた四十七士の自害までを描く。原作の令嬢・泰子への場面を描くことに表現している。溝口監督は戻りて多用することで、物語の緊張感を演出している。セットの建築を新藤兼人らが担当した。

### 銀座 お嬢さん乾杯

1949年・白黒・89分

出演：原節子、佐野周二、青山杉作  
監督：木下恵介

木下監督の傑作喜劇。自動車修理業で成功した若者に、元華族の令嬢・泰子との縁談が持ち上がる。泰子は身分違いと取り合わない三三だが、泰子を目撃した途端、恋に落ちてしまう。二人は交際を始めるが、成金と没落階級の暮らしはすべてがちくちく大動脈になる。

作品選定アドバイザー 川本三郎氏(評論家)

配給：松竹株式会社 宣伝：松竹映画宣伝室/ maison